



はぐくみ 11月

学校だより
令和5年11月15日 第7号
那覇市立識名小学校
校長 工藤 直也

運動会の応援ありがとうございました

10月29日(日)に運動会を実施し、多くの参観者の皆さまにお越しいただきました。大変ありがとうございました。当日は、天候にも恵まれ、児童は、元気いっぱい日頃の体育学習等の成果を発表しました。運動会の開催は、校舎改築工事、コロナ禍を経て3年ぶりの開催でしたので、1年生から3年生にとっては、識名小学校での初めて運動会となりました。今回の運動会では、旧校舎解体工事が行われていることもあり、一部運動場の利用制限もあることから、2学年ずつの入れ替えで実施しました。参観者の皆さまには、参観場所や運動場内の移動について一部ご不便をおかけしました。来年度は、全学年が運動場に集い、参加者の皆さんと一緒に応援できる形の開催ができるよう計画していきたいと考えております。

識名小学校創立60周年記念式典 令和5年12月17日(日) 午後2時

識名小学校は、今年で創立61年目を迎えます。昨年度が60周年でしたが、体育館改築工事中だったため記念式典を1年遅らせ、今年度実施することいたしました。

12月17日(日)午前中は音楽発表会で、識名っ子の音楽学習等の成果を発表します。記念式典は午後2時からとなります。これまで識名小学校に関わってきた先生方や保護者の皆さまも参加される予定です。多くの皆さまに足を運んでいただきたいと思います。詳細については、後日、案内しますのでご確認ください。

「学校へ泊まるう!防災キャンプ」in 識名小学校

11月11日(土)、12日(日)の1泊2日で、識名小学校PTSA、繁多川公民館共催による防災キャンプが行われました。大規模災害時には、識名小学校体育館が避難場所となることから、実際に避難所となった場合にどのようなことが必要になるのか、どのようなことが起きるのかということなどを体験したり、防災の視点を持って地域を歩く「防災さんぽ」を行ったりして“楽しく”地域防災力と生きる力を育む取り組みとなりました。

校内には、那覇市が配置している、避難用テント、ベッド、非常用食料などがあります。今回は、その一部を活用しました。今後も、継続して実施していくということですので、ぜひ参加してみてください。



防災用テントを広げて宿泊

防災さんぽの一コマ

防災、安全の視点からも車での送迎を考えてみませんか？

今回、「防災さんぽ」で地域を回ってみて、参加者からは、「通学路の狭さや危険箇所の多さなどについてあらためて実感した」という声がありました。災害時には、車で避難してくることは難しいでしょうし、交通事故などの二次災害にもつながりかねません。この機会に、“災害時だけでなく、通常時や雨天時などの登下校や学校行事の際の車での来場及び学校周辺に車両の駐車をしなない”ということをおみなさんで取り組んでいきましょう。



2人とも本校の卒業生でもあります。とても頼もしい先輩です。学校や地域で見かけた際はぜひ声をかけてください。

写真 右：又吉由姫さん
左：底原春香さん



1年生：玉入れの前にかわいいダンスを披露しました

6年生は、小学校最後の運動会で、エイサーを行いました。エイサーの取組では、地域の伝統文化を継承するという点にも視点を置き、繁多川の五恩節エイサーを取り入れました。練習では繁多川青年会の協力を得て行うなど、地域と連携して五恩節エイサーの披露が実現しました。また、五恩節と唐船ドリーでは、職員と児童の歌と三線の演奏で演舞し会場を盛り上げました。



6年生が地域の伝統エイサー「五恩節」を披露しました

繁多川公民館職員 又吉由姫さん 底原春香さん

又吉由姫(またよし ゆい)さん、底原春香(そこはら はるか)さんは、は、繁多川公民館職員として識名小学校と地域をつなぐ、コーディネーター役を務めています。由姫さんは繁多川青年会エイサー隊の一員としても、運動会のエイサー指導に尽力していただきました。春香さんは、今回の防災キャンプを担当し、他の場所での防災キャンプに参加したり、視察したりして準備を進めてきました。